

2018年12月22日(土)14:00~17:45

第5回労働教育実践交流集会 —学校のウチとソトを結ぶ 労働教育を考える—

第一部 学校のウチとソトを結ぶ労働教育実践とワークルール教育推進法案

(1)都立高校での準教科書『人間と社会』を使用した労働教育の取り組み:

齋藤克彦さん(東京都立町田高校定時制)

(2)「人間らしく働きたい～高校生と労働者の権利について考える」教育実践:

日達綾さん(神奈川県立綾瀬西高校)

(3)小学校や中学校での労働教育の試み:

三澤律子さん(NPO 法人教育支援グループ Ed.ベンチャー)

(4)地域から労働教育の取り組み～ワークルールと若者支援を結ぶ会の実践から:

岸田則子さん(ワークルールと若者支援を結ぶ会代表、社会保険労務士)

(5)日本労働弁護団ワークルールPTの取り組みとワークルール教育推進法案:

市橋耕太さん(日本労働弁護団本部事務局次長)

第二部 ワークショップ「労働契約と交渉」出前授業プログラムの検討

毎年暮れに開催してきました労働教育実践交流集会は5回目を迎えます。第一部では、「学校のウチとソトを結ぶ」をテーマに、学校の「ウチ」における労働教育実践と地域や専門家が「ソト」からアプローチする労働教育の実践報告を受けます。第二部では、今年度議論してきた「労働契約と交渉」をテーマに、出前授業プログラム案を提案し、それを元に内容の改善について議論するワークショップを開催します。

労働教育にご関心のあるみなさんに、ご参加を呼びかけます。

●日時:2018年12月22日(土)14:00(開場 13:30)~17:45

●場所:明治大学・駿河台キャンパス

グローバルフロント2階4021教室

●参加費:無料

●問合せ・参加申込み:labored(at)meiji.ac.jp

(at)を@に置き換えて送信ください。参加希望者は資料印刷のため、できるだけご一報下さい。

●共催:

労働教育研究会

<http://labor-education.blogspot.jp/>

法政大学大学院フェアレイバー研究所

明治大学労働教育メディア研究センター

